

参考資料

ソニー株式会社とエリクソン社は、本日ロンドン時間の 7:30 (日本時間 15:30) に、両社の合弁会社であるソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズの 2003 年 4 - 6 月期業績を発表致しました。以下、ご参考までに日本語にてその概要をまとめました。

2003 年 7 月 15 日

エリクソン社
ソニー株式会社

ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズの 2003 年 4 - 6 月期業績 GSM 市場および日本市場向けビジネスで売上・販売台数ともに大幅増加

エリクソン社 (以下“エリクソン”) とソニー株式会社 (以下“ソニー”) は本日、両社 50% : 50% 出資の携帯電話端末事業における合弁会社、ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ AB (以下“SEMC”) の 2003 年 4 - 6 月期業績を発表しました。SEMC のコア・ビジネスである GSM 市場および日本市場向けビジネスの好調によって、前年同期比で売上が増加し、リストラ費用を除いた業績は大幅に改善いたしました。

2003 年 4 - 6 月期の全世界における SEMC の販売台数は前年同期比 34% 増、前四半期比 23% 増の 670 万台となりました。当四半期の売上は前年同期比 18% 増、前四半期比 40% 増の 11 億 2,500 万ユーロとなりました。このうち、GSM の販売台数は前年同期比 84% 増、日本市場向け販売台数は前年同期比 45% 増となりました。これらは、魅力的な新商品の順調な導入とサプライチェーンマネジメントの強化によって達成されたものです。

リストラ費用を除いた税引前損失は 4,500 万ユーロ、当期純損失は 3,300 万ユーロで、それぞれ前年同期比で 5,300 万ユーロ、5,000 万ユーロ改善されました。リストラ費用を含めた税引前損失は 1 億 200 万ユーロ、当期純損失は 8,800 万ユーロでした。

(単位: 百万ユーロ)

	2002 年 4-6 月期	2003 年 1-3 月期	2003 年 4-6 月期
販売台数 (百万台)	5.0	5.4	6.7
売上	950	806	1,125
税引前利益 (損失) (除リストラ費用)	-98	-113	-45
税引前利益 (損失) (含リストラ費用)	-98	-113	-102
当期純利益 (損失) (含リストラ費用)	-83	-104	-88

SEMC は今年 6 月 24 日、選択と集中の推進によって、GSM/EDGE/UMTS 市場及び日本市場ビジネスの強化をうちだしました。これに伴い、米 CDMA ビジネスからの撤退と、独ミュンヘンの GSM 向け開発拠点閉鎖によって、7,000 万ユーロのリストラ費用が見込まれ、このうち 5,800 万ユーロを 2003 年 4 - 6 月期に計上いたしました。リストラは予定通り進行中で、2004 年から、年間約 1 億 2,000 万ユーロの恒常的な費用削減効果が見込まれ、2003 年下半期 (7 - 12 月) でも相応の効果が出るものと期待されております。

SEMC は、2003 年下半期（7 - 12 月）中で利益を計上するべく、GSM と日本市場での商品力のさらなる強化に取り組んでまいります。ただし、上述リストラ費用と 2003 年上半期（1 - 6 月）の損失により、2003 年通期（1 - 12 月）では損失を計上する見込みです。

（注）：SEMC は 2001 年 10 月、エリクソンとソニーにより設立されました。SEMC の業績は、50%の持分法でエリクソン、ソニーそれぞれの業績に連結されます。

本件に関する報道関係からのお問合せ先：

エリクソン社

External Relations 電話：+46-8-719-2864

ソニー株式会社

広報センター 電話：03-5448-2200

本件に関する投資家関係からのお問合せ先：

エリクソン社

Investor Relations 電話：+46-8-719-0000

ソニー株式会社

IR オフィス 電話：03-5448-2180